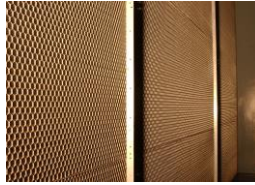


# 気象研究所大型風洞装置



## 強風ノズル

気流を絞り込み風速を2倍にする。風速計校正の際に使用。



## 整流格子

前後の整流金網とあわせ気流の乱れを減衰させる。



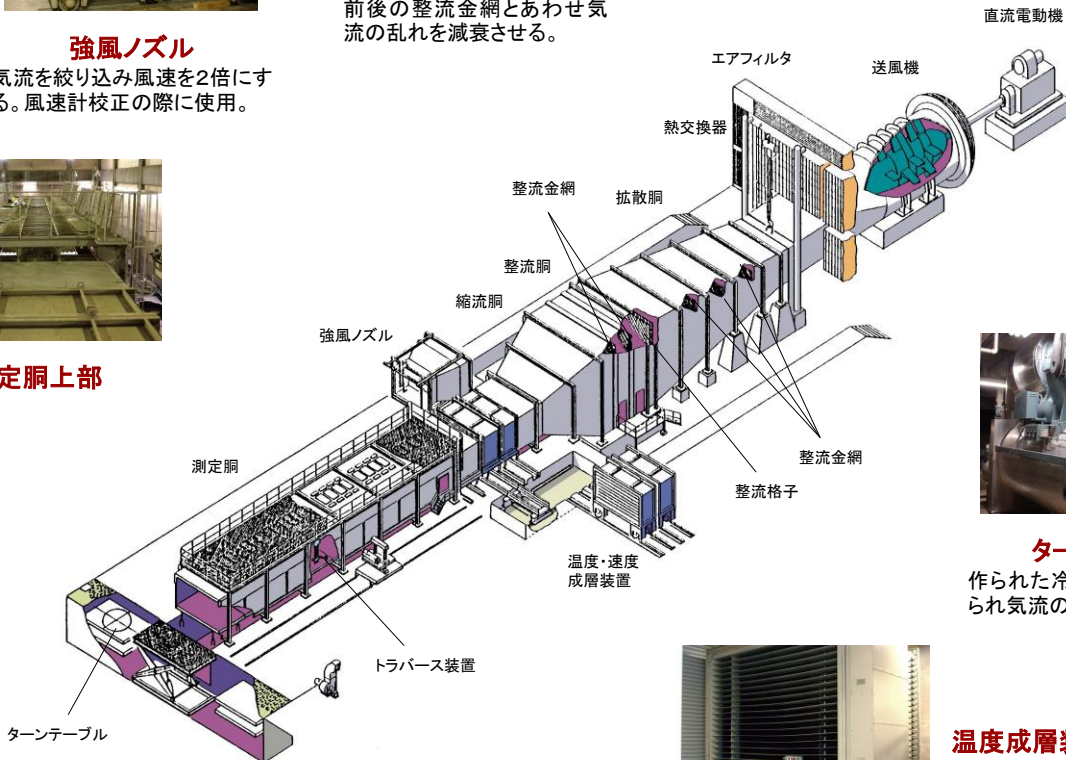
## 送風機



## 直流電動機



## 測定胴上部



直流電動機

エアフィルタ

送風機

熱交換器

整流金網

拡散胴

整流胴

縮流胴

強風ノズル

測定胴

整流金網

整流格子

温度・速度  
成層装置

トラバース装置

ターンテーブル



## ターボ冷凍機

作られた冷水は熱交換器に送られ気流の冷却に用いられる。



## 温度成層装置

20段のヒータで気流に温度勾配をつける。



## 測定胴

測定を行う長さ18m、幅3m、高さ2mの空間である。



## トラバース装置

先端に保持した計測器のプローブを3方向に移動。位置決定精度は0.1~1mm。



## 床面加熱冷却装置 (ポンプ)

温冷水を循環させ、6枚の測定胴床面パネルの温度を独立に調節。



## 床面加熱冷却装置 (ボイラー)

気象研究所大型風洞装置は、国内有数の境界層風洞です。高出力の送風機と大型の測定胴に加え、強風ノズル、速度成層装置、温度成層装置、気流冷却用ターボ冷凍機、床面加熱冷却装置などを備え、多種多様な実験を行うことができます。また計測装置として、熱線流速計・レーザドップラー流速計・超音波流速計・冷線温度計・炭化水素ガス濃度計などが整備されています。

